

鹿児島大学病院長の選考結果、選考過程及び選考理由について

下記の者を次期鹿児島大学病院長に選考しましたので、鹿児島大学の学部長等の任命等に関する規則第4条第2項の規定に基づき公表します。

なお、本件については、同規則第9条の規定に基づき次期学長候補者が選考しています。

記

1. 氏名（現職）

いし つか けん じ

石 塚 賢 治（鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系教授・
鹿児島大学病院副病院長）

2. 任期

令和7年4月1日～令和10年3月31日

3. 選考過程

令和6年 5月16日

鹿児島大学病院長候補者選考委員会を設置

令和6年 7月 9日

第1回鹿児島大学病院長候補者選考委員会を開催

・病院長候補者選考基準（案）等の検討

令和6年 7月17日

選考委員会から鹿児島大学病院へ候補適任者の推薦依頼

令和6年 7月18日

鹿児島大学病院長候補者選考基準を公表

令和6年11月 1日

鹿児島大学病院から選考委員会へ候補適任者3名を推薦

令和6年11月20日

第2回鹿児島大学病院長候補者選考委員会を開催

・候補適任者3名の面談

・学長へ推薦する候補者の決定

令和6年11月28日

選考委員会から学長へ候補者2名を推薦

令和6年12月23日

次期学長候補者が石塚賢治教授を次期病院長に決定

令和7年 1月23日

第305回役員会において報告予定

4. 選考理由

鹿児島大学病院長候補者選考委員会委員長より、2名の次期鹿児島大学病院長候補者を推薦いただき、選考理由及び選考経過報告書を確認するとともに令和6年12月23日にヒアリングを実施しました。

その中で、石塚賢治教授は、令和2年4月から医科総括担当の副病院長として大学病院の管理運営上の職責を果たしており、大学病院の再開発、経営改善の取組、今後の経営上の問題点等の状況を十分に熟知していることから、現在の経営方針の継続、発展、さらには鹿児島県の医療への貢献という観点からも力を発揮していただけるものと判断しました。

また、所信表明についても、次期学長のビジョンに沿った方向で鹿児島大学病院の経営等行い、大学運営にも貢献いただけると期待しております。

以上のことから、石塚賢治教授が次期鹿児島大学病院長に適任であると判断しました。

令和6年12月24日

国立大学法人鹿児島大学長

佐 野 輝